

【連合総研シンポジウム】／2024年1月30日

「非正規雇用労働の深層～ジェンダー・法制・労働組合～」

「必ずそばにいる存在」になるために ～労働組合の課題～



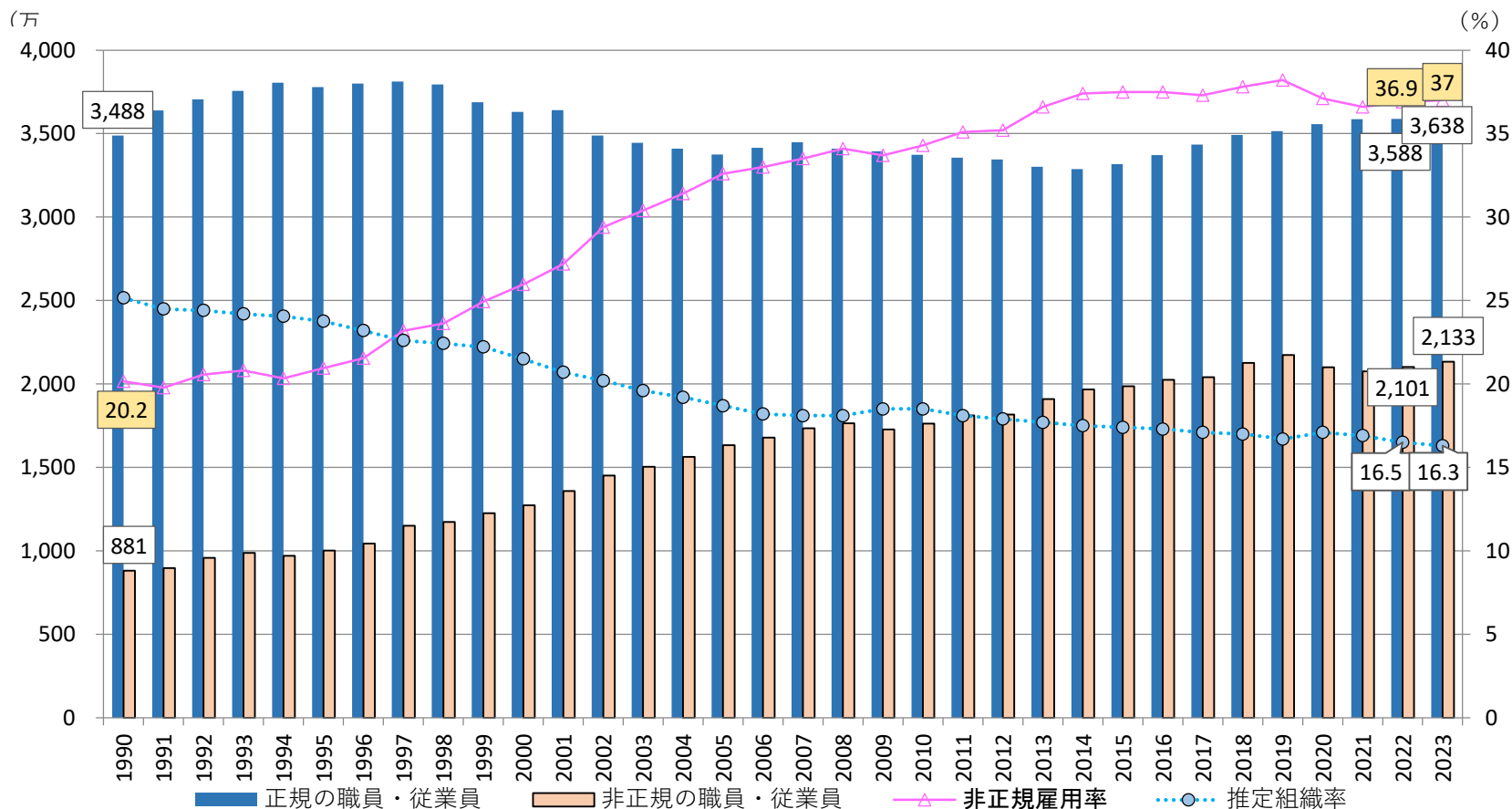
連合の統一ワード・ロゴ

連合本部 総務・人財局長(前フェアワーク推進センター局長) 久保啓子

労働組合の危機か！？

「正規・非正規雇用の割合と労働組合の組織率の推移」

- 推定組織率16.3%(前年比0.2%減) (参考:女性の推定組織率12.4%、パートタイマーの推定組織率8.4%)
- 推定組織率の低下は、集团的労使関係に守られない労働者が増加していることにつながる



(出所) 総務省「労使関係総合調査(労働組合基礎調査)」「労働力調査」

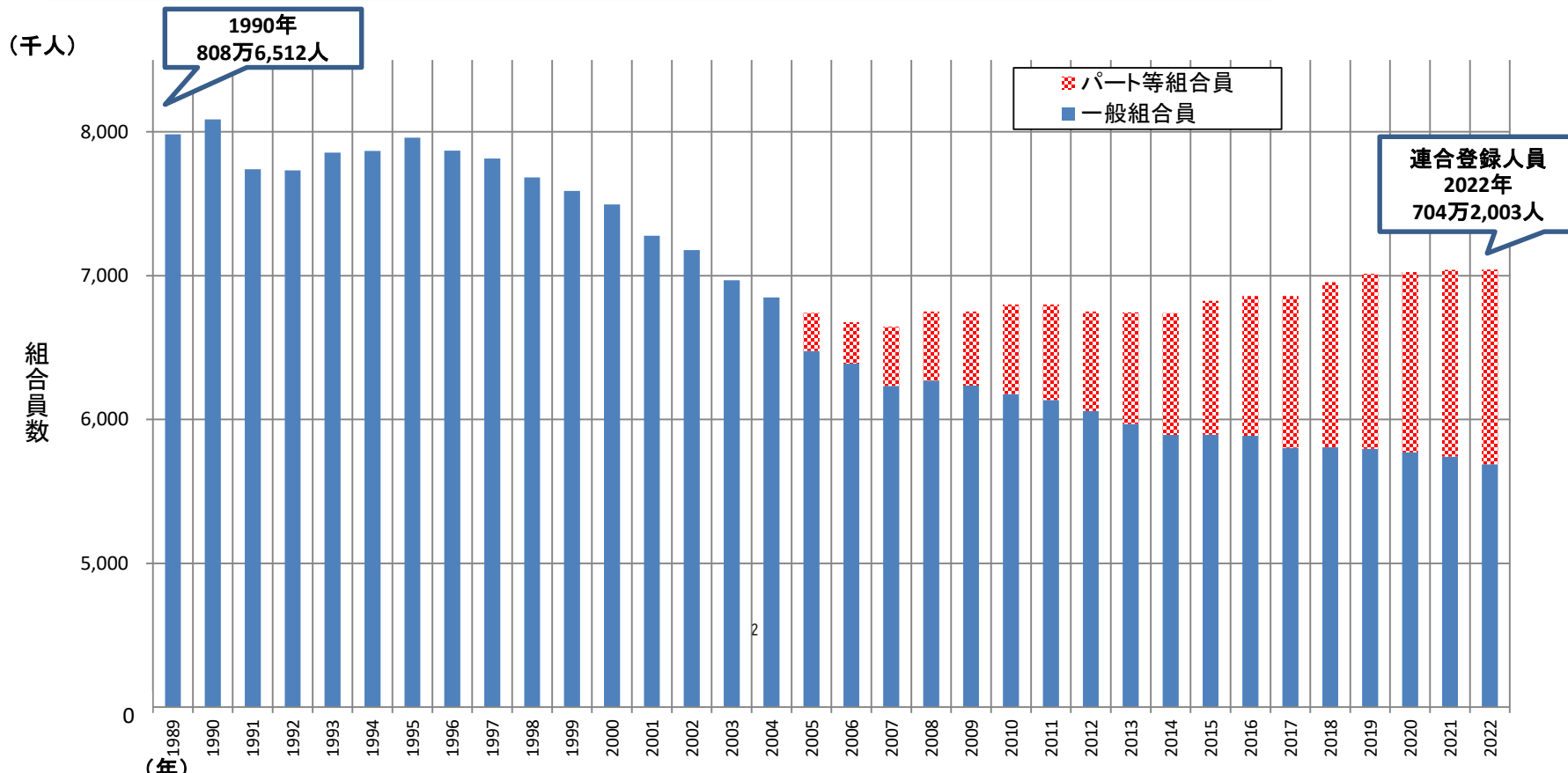
注1: 2001年までは総務省「労働力調査(特別調査)」(2月調査)、2002年以降は総務省「労働力調査(詳細集計)」(年平均)長期時系列表10

注2: 推定組織率は「労働力調査」(各年6月分の原数値)の「雇用者数」で算出されている。

注3: 2023年分は「労働力調査(基本集計)」(2023年6月分)を使用し、非正規雇用率は連合で算出している。

労働組合の危機か！？

参考：「連合の登録人員の推移」



(年)	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
一般組合員	6,058,019	5,969,714	5,893,109	5,893,822	5,886,989	5,801,976	5,806,918	5,796,778	5,771,404	5,740,999	5,688,323
パート等組合員	691,996	775,316	845,964	930,632	971,529	1,056,682	1,147,856	1,216,923	1,254,054	1,300,169	1,353,680
合計	6,750,015	6,745,030	6,739,073	6,824,454	6,858,518	6,858,658	6,954,776	7,013,701	7,025,458	7,041,168	7,042,003
前年差	▲50,072	▲4,985	▲5,957	85,381	34,064	140	96,118	58,925	11,757	15,710	835

資料出所：連合組織人員調査

(注)2004年以前は正社員とパート等の区分せずに調査

どうする労働組合（連合）！？

連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会 –まもる・つなぐ・創り出す–」 5つの安心の橋

Diagram 「働くことを軸とする安心社会 –まもる・つなぐ・創り出す–」の実現に向けた政策パッケージ

懸念される未来



私たちが
未来を変える！

連合がめざす社会は、働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通して社会に参加でき、社会的・経済的に自立することを軸とし、それを相互に支え合い、自己実現に挑戦できるセーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型社会であり、加えて、「持続可能性」と「包摂」を基盤に置き、年齢や性、国籍の違い、障がいの有無などにかかわらず多様性を受け入れ、互いに認め支え合い、誰一人取り残されることのない社会です。その実現に向けて、「働くこと」につなげる5つの安心の橋を整備していくことが求められています。

橋Ⅰ 学ぶことと働くことをつなぐ

- すべての子供たちに学ぶ機会の保障、教育の無償化
- すべての子供を包摂する教育の推進
- 労働教育のカリキュラム化の推進
- 連帯、共生による発展をめざす教育の充実
- 学ぶ場から働く場への円滑な移行のための環境整備
- 生涯を通じて学び続けられる環境の整備

橋Ⅳ 離職から就労へつなぐ

- 職業訓練と公正な能力評価、雇用のマッチング機能のパッケージ戦略の構築
- すべての労働者に雇用保険と社会保険を適用
- 離職者や就業経験の少ない人への支援制度の拡充
- 「生活保障給付」制度の確立
- 住居と医療の確実な保障

基盤 「働くことを軸とする安心社会」を支える基盤

- 公正・公平な信頼のおける政府の確立
- 所得再分配機能の強化、分かちあいの社会の実現
- 企業の社会的責任の履行促進と生産性運動の深化
- グリーンでディーセントな産業・雇用の創出と持続的成長
- 自然災害への備えと人口減少・超少子高齢時代の地域社会づくりの推進

橋Ⅱ 暮らしと働くことをつなぐ

- すべての人が働き続けられる公平・公正なワークルールの確立
- 多様な働き方・生き方が選択できる社会の構築
- 子ども・子育て、介護を社会全体で支える仕組みの構築
- 性やライフスタイルに中立的な税制や福祉・社会保障制度への改革、居住・医療保障の確立

橋Ⅲ 働くかたちを変える

- 良質な雇用の拡大と完全雇用の実現
- ディーセント・ワークの実現
- 働く側が選択できる働き方の多様化の実現
- 多様ななどに対応した集約的労使関係システムの構築
- コンプライアンスの徹底、ワークルールの整備
- 雇用分野の性差別の禁止、賃金格差の是正、男女平等の実現

橋Ⅴ 健康・長寿社会をつくる

- 誰もが希望すれば生涯にわたり働き続けられる社会の構築
- 社会的貢献など「働くこと」の幅広い選択肢とアクセスを保障
- 安心と信頼の所得保障制度の整備・普及
- 健康で長生きするための医療・介護保障



すごいで労働組合！ ～本著書第10章での紹介事例～
「すべての働く仲間を守る存在に」



連合「なんでも労働相談ホッライン」

- * 電話・メール・LINEによる労働相談
- * 年間約2万件に対応
- * **非正規雇用で働く人、女性からの相談**の割合が正規、男性の相談を上回る。

連合本部

連携強化

「職場から始めよう運動」の展開

- * 同じ職場・地域で働く**非正規雇用**で働く仲間が抱えている課題を自らにつなげる課題として捉え、その改善のために何が出来るかを考えてアクションにつなげていく」ものとして職場の労働組合から好事例を集め事例集を作成、共有。

労働組合法18条「**労働協約の地域的拡張適用**」
 にもとづく取り組み

- * 大手家電量販店5社の店舗で年間休日111日以上に

3社の労使が、労働条件の取り組みとして労働協約で合意した下限→3労組が「地域的拡張適用」にもとづき地域限定で協約外の2社にも111日以上にする義務

パートタイマー・契約社員・臨時職員としての職場の不満を愚痴で終わらせない！

「自分たちの取り組みでかえる！」

- * 着心地の悪い制服を吸汗速乾シャツに変更
- * 全員無期転換、一時金支給
- * 100人の臨時職員で団体交渉に挑む
- * 執行部（正規）の想定以上の要求額を提示、当事者として団体交渉にあたり、見事勝ち取る

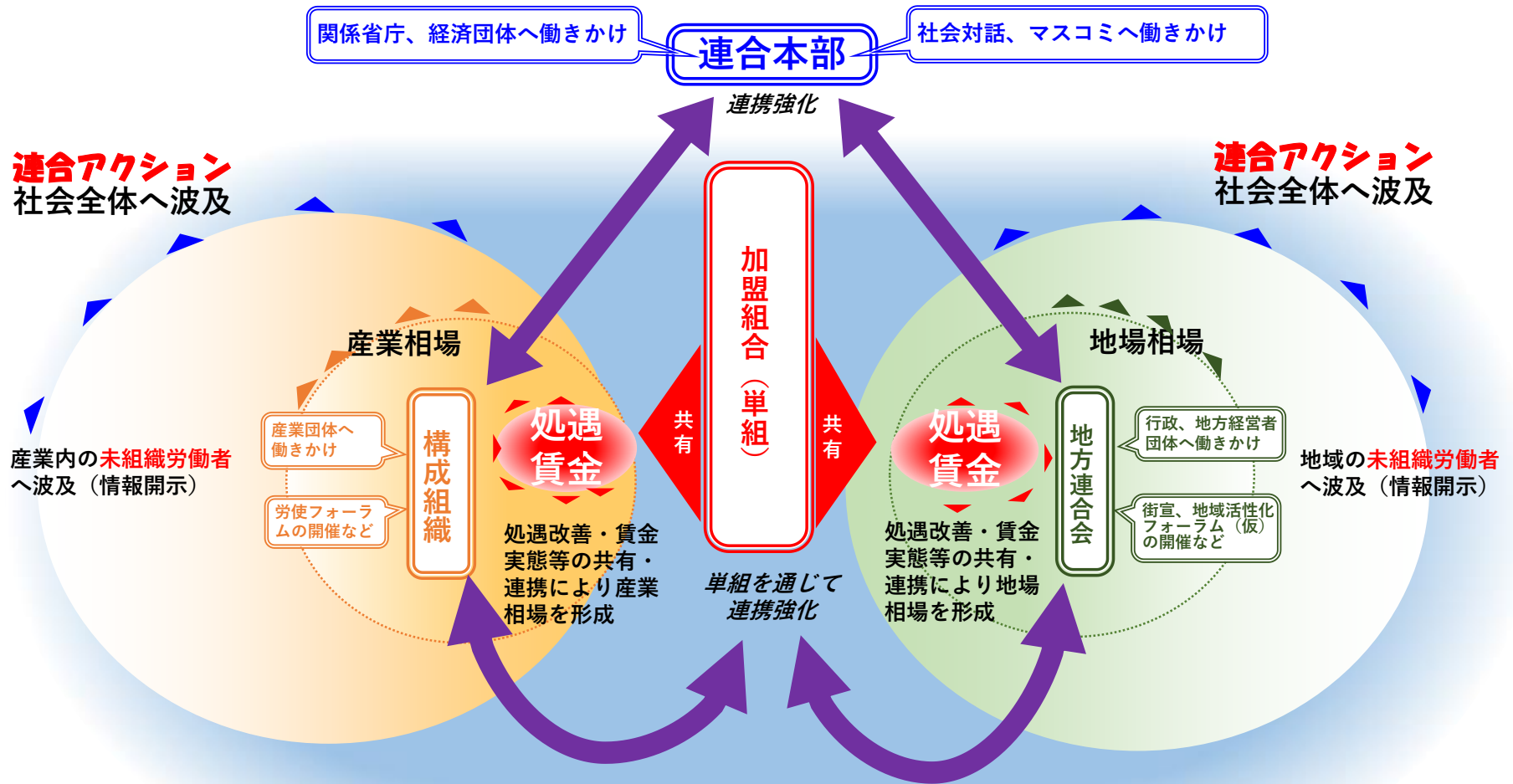
加盟組合（単組）

構成組織

地方連合会

最低賃金の大幅な引き上げ

すごいで労働組合！
「すべての働く仲間を守る存在に」



連合アクション！

「すべての働く仲間に熱いラブコールを～理解・共感・参加～仲間づくりへ」

政策実現に向け、構成組織・地方連合会・連合本部が一体となり、すべての働く仲間や生活者の「理解・共感・参加」が得られる運動として、わかりやすく、共感の持てる表現で、いまの時代に即した、「連合アクション」を展開し仲間づくりへつなげる。

